

837  
13  
79

集  
かろ部上



国立国会図書館 タイトル『雅言集覧 13巻』 請求記号 837-79

ガラス使用







か 香。花ノ香。柿ガ香。抄スニ不及。[因] 蘇ホ「さうなめうをかくにみとめれんをさうちんせまとのせうたる

それともさす柿のむくをうねてそくううなる。[浮] 拾遺「上」[法] 基法「凡」[法] 基法「凡」[法] 基法「凡」

りの中をさる。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

ヤトキ「五」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

紙のうると例の世づうめすてしきや。

か 荷。ワリコ 炭。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

か 荷。ワリコ 炭。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

か 荷。ワリコ 炭。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

か 荷。ワリコ 炭。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

か 荷。ワリコ 炭。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

か 荷。ワリコ 炭。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

か 荷。ワリコ 炭。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」

が 賀。四十 五十一 六十七 七十八。[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」[古] 今「皇」





































かたあひ 河合夫世 西一川あひのまきのまをひりてて私入らうまてくせん

かたぎら 浦櫻野分 西一まのあけののきもの園のり西向まを桃のまをいれたるをさるる比ぞ

河海 朱櫻 和名 桃一の度つめどもてめて句かたをさるる船抄六の巻一ひもろく

シモフ一誤りし 和名ニ本州ニ櫻桃一名朱櫻 和名波々加一名尔波佐久良カクノ如シ又木具ニ玉笠

云 梓加波化胡化三反 今櫻皮有之木皮名可以為炬者也玉玉名一ハハ何ノ木トエフバズ木ノ

皮ノ炬トスベキラスベテ 梓トイフカ 万葉才六赤入長哥云 櫻皮纏ツツ作流舟仁真梶貫々々

和名ニ今櫻皮有之トイハレ是也 炬トスルニナラズ万ノ器物ナドヲ上ツルニ用フル物之猶委々本草 綱

目 樺ノ下ニ見エタリ 和名 桃 トイフハ櫻ノ中ニ此櫻殊ニ其皮ヲ用ルニヨケレバ名ツクルカ又カバ色トテ

一種ノ漆色ノ名ナレバ本ノ色ニ付テ名ツクルカ。河海ニヒカレタル哥ハ管家万葉集ニ出テ 拾遺ニモ

ラレタル共ニ落句ハ花櫻カナトアレバカバ櫻哉トヒカレタルハ誤リナレド 物語ノモヒケルヤウ カバ

櫻トハ色ニ付テ名付テ則花櫻ノトミエタリ 花櫻ハ紅ナレバカバ色カヨフベシ 宜長云 和名抄ニ朱櫻

迹波佐久良トアルハ 加ノ字落タルニテカバ櫻カバガクラトイフハハ仁 支字ヲハフキタルニ拾遺ニイハレ

トドモラ考ベシ。 和名 桃 をを樺のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

るる船のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 川産三 中 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 皮衣 松三 抄三 三 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 川産三 中 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 川産三 中 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 川産三 中 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 川産三 中 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 川産三 中 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 川産三 中 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 川産三 中 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 川産三 中 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 川産三 中 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 川産三 中 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 川産三 中 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく

かたぎら 川産三 中 杖のまをいれたるをさるる船抄六の巻一ひもろく





















かろ

何返一返二返ノ返入 カハレハ三出ス

かろま

カハレノ三出ス カハレノ三出ス

かろごち

抄昔ハ南祭ニ還立ナクテ賀茂計ニ有シ由雲圖抄ニアリ 松七ヤカ茂の藤内のみかたつ

かろあ

還任ニ再ビ本ノ官ニ任ズルニ 年申初ヨリ月以テ

かろた

加藤社多ハ十三番 松七ヤカ茂の藤内のみかたつ

かろま

古 松七ヤカ茂の藤内のみかたつ

かろこ

神紀 松七ヤカ茂の藤内のみかたつ

かろこ

却テ之 松七ヤカ茂の藤内のみかたつ

かろこ

カハレ 松七ヤカ茂の藤内のみかたつ

かろこ

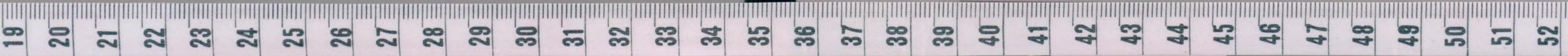
カハレ 松七ヤカ茂の藤内のみかたつ

かろこ

カハレ 松七ヤカ茂の藤内のみかたつ

かろこ

カハレ 松七ヤカ茂の藤内のみかたつ









月はてしなく

かへる 物のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 未こそ風を人のこころ 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 西抄「あゆひかく人のこころ 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 夫 三三 先倍 「かへるの松風 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 年カハレトノ部 杖四かへる年のま 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 一のひろき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

さ一こめて 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

一五十七

仲は 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 宜長云 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 今世ノ語ニモ 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 今世ノ語ニモ 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 今世ノ語ニモ 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 今世ノ語ニモ 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 今世ノ語ニモ 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 今世ノ語ニモ 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

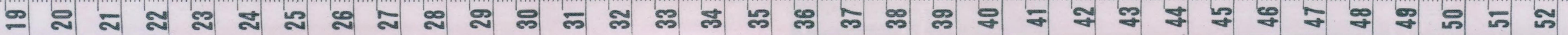
かへる 今世ノ語ニモ 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 今世ノ語ニモ 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 今世ノ語ニモ 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 今世ノ語ニモ 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

かへる 今世ノ語ニモ 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九 杖のさかづき 伊三十九

















































まげどもゆづぎのみとてあつてまひけられざるも  
[浮揚] 杖後かりの風  
こもりのかたしをまわしねを [推カ本] 三 口はさるて草のいりのめりもけこいのかれとて思ふ [五] 五  
あそびのたれつれは下級のとけをせんとしりて一物を [手] 杖後任信りたるの里をまわしあつてあつ  
うらうらよ新裁のりてまをれらるる [小] 杖 [あ] 杖後任信りたるの里をまわしあつてあつ  
[推カ本] 十三 口のまわしん世のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
けたわらざる不とりの大踏のどかれらつとつとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
根のり入てもつひよまざるのりつとつと [口] 口 [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
まつ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
ほ様 ちち [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
ほ様 別 [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
「か」けあなまを [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
イセ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
別 [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五

かる 枯。カレ、カレ、カレ何 [物] 物 [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
動詞 離 同 [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
[浮揚] ちち [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
みこ [か] けひろ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
「か」かえ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
「小」車 [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
これ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
[五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五

五ノ廿九

かる 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
まき [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
ゆ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五

かる 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
[五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五

かる 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
[五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五

かる 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
[五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五

かる 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
[五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五

かる 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
[五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五

かる 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
[五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五

かる 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
[五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五

かる 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
[五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五

かる 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
[五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五

かる 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五  
[五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五 杖のあつたれせんとて思ふ [五] 五





































































かこぶく

不審 中世集三 柿多ふがびのかこぶく... 後集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては...

かこぶる

後集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては...

かこむ

後集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては...

かこむ

後集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては...

かこむ

後集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては...

後集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては... 夫 中世集 下六 ありては...















































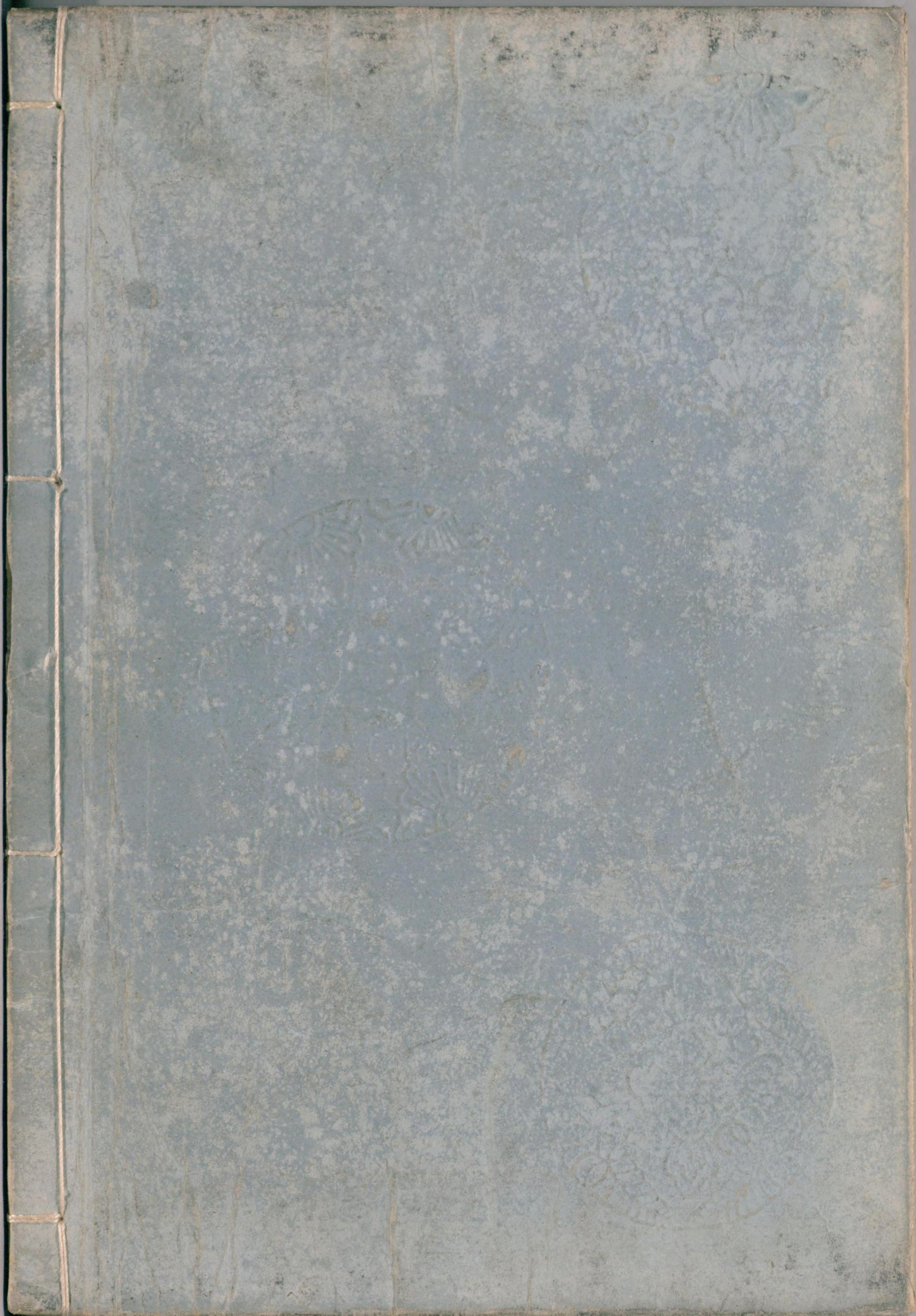












19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53

国立国会図書館 タイトル『雅言集覧 13巻』 請求記号 837-79

ガラス使用